



平成 29 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 キーコーヒー株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 柴田 裕  
 (コード番号 2594 東証第一部)  
 問 合 せ 先 執行役員 経営企画部長 安藤 昌也  
 (電話番号 03-5400-3051)

平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異  
 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 5 月 12 日に公表しました平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成 30 年 3 月期通期の連結業績予想につきましても下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	35,000	910	1,010	670	30.13
実績値 (B)	32,025	464	585	422	18.98
増減額 (B - A)	△2,974	△445	△424	△247	
増減率 (%)	△8.5	△49.0	△42.1	△37.0	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	32,320	1,315	1,418	901	40.54

差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間の売上高につきましては、原料用市場における販売数量の減少などにより計画を下回りました。利益面につきましては、家庭用市場において簡易抽出製品などの販売が好調に推移したものの、全体として販売数量計画が未達となったこと、また、家庭用紅茶製品販売開始に伴う物流コストなどの上昇、今後の売上拡大に向けた販売活動費の投下を進めたことなどにより、計画を下回りました。

2. 平成30年3月期通期連結業績予想値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	68,000	1,550	1,770	1,170	52.62
今回修正予想（B）	65,000	780	960	500	22.49
増減額（B－A）	△3,000	△770	△810	△670	
増減率（%）	△4.4	△49.7	△45.8	△57.3	
（ご参考）前期実績 （平成29年3月期通期）	62,996	1,377	1,559	1,134	51.04

修正の理由

通期連結業績予想につきましては、売上高において下期計画を達成する見込みではありますが、上期実績を踏まえ、下方修正いたします。また、利益面につきましては、上期販売数量の趨勢を踏まえた販売見通しに加え、販売活動費の投下や遊休資産の整理を進めることなどにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回公表時の予想を下回る見込みです。

なお、配当予想の修正はありません。

（注）上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手している情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

以 上